

**各部の名称**

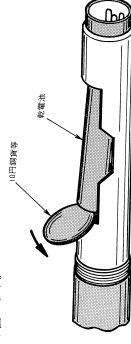
**使用法**

**電池の入れ方**  
後部パイプを反対計方向にまわしてははずし、単3乾電池 (UM-3又はUM-3D、1.5V) を＋を正しく入れてください。



電池が消耗してくると、感度が下り、ついには音が弱くなります。電池は1年間位で早めに交換してください。

電池を取り出すときは、図のように10円鋼貨等を使用すると容易に取り出せます。



**コネクタの接続方法**

コネクタのストッパの位置を合せ、プラグを本体の方へ押し込みますと、カチッと音がして正し、接続されます。



コネクタをはずすときはロックレバーを押し、強く後ろに引くと、それだけで本体とコードがはずれます。



**音質切換**

後部パイプを反対計方向にまわしてははずし、音質切換スイッチを小型ドライバー等でM又はVに切り換えてください。



**M・Vは次のような特長があります**  
M (MUSIC)：低音特性は平坦で一般的な音楽の取音などに適します。

V (VOICE)：低音が下降する特性となり、ボーカルなどの場合の近接効果 (低音が盛り上がり、プーミーな音質となる) を得ることができます。又風雑音や、周囲の低音域の雑音を効果的に減らせます。

周囲の状況、マイクの使用法に応じて適切にM・Vを切り換えて使用すれば、音響効果の向上に役立ちます。

**マイクホルダの取付**



**マイク→マイクホルダへ**

図のようにマイク後部よりホルダへ挿入します。ホルダに取り付けた後コネクタの接続をするとより便利です。このマイクホルダは5/16インチ、18山及び1/2インチ管形平行ネジの取り付けネジを用いており、この規格のネジを備えたスタンドであれば、どれにでも、取り付けられます。



**ウィンドスクリーンの取り付け**

屋外などで使用する場合、特に風の強い時はウィンドスクリーンを装着すると、効果的に風雑音を防止できます。



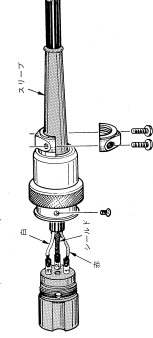
**指向性について**

本機は単一指向性のマイクで、正面軸上で、周波数特性が平坦となり、感度も最大となります。マイクケーブルの向きと左右の60°程度に音源が取まるようにしてください。

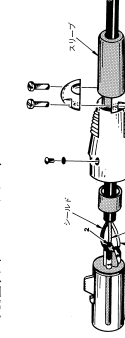
**プラグの接続法**

本機は、プラグがコードについていませんのでコードにプラグを挿入することが必要です。平線型も、不平線型も可能です。

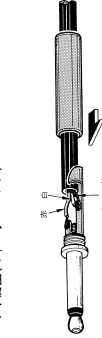
**平線型 (BTS-16型)**



**不平線型 (キャンノコネクター)**



**不平線型 (6φフォノプラグ)**



**規格**

**型式** エレクトレット コンデンサマイク ロボホン  
**指向特性** 単一指向性  
**JIS規格** JIS-A2  
**周波数特性** 2500、平順 (6000入力は適合)  
**出力インピーダンス** -73dB±3dB (1kHz, 0dB=1V/ubar)  
**出力レベル** 24dB SPL以下  
**自己雑音** 128dB SPL (歪率1%)  
**最大入力音圧レベル** M.....フックト  
2段切換 V.....6B/100Hz  
単3乾電池 UM-3又はUM-3D、1.5V 1本  
**電池寿命** 約1年間  
**マイクケーブル** 5m、2芯シールドノイズレススーパーペアコード5m  
**外形寸法** 長さ 230mm (コードは含まない)  
30φ  
**重量** 200g (本体、電池、コネクタ)  
**仕上** ゴールド、梨地アルミ (トメ無し)  
**マイクホルダ** 5/16" 18山 PS-1号 管形 (BTS規格)

規格、外形は改良のため予告なく変更することがあります。

**付属品**

- キャリングケース SS 3026 ..... 1
- マイクロホンホルダ SS 9008 ..... 1
- 乾電池 (単3、1.5V) UM-3 ..... 1
- ウィンドスクリーン SS 41781 ..... 1

**マイクホンスタンド**

フロア型 STD-240  
卓上型 STD-220C

**延長コード**

- CN-101 (10m) ホノブアターホノジャック (単芯シールド線)
- CN-903 (10m) BTS-16間コネクタ (2芯シールド線)

